練馬区、第2子以降の給食費無償化　所得制限設けず

#東京 #税・予算 #関東

2023/3/1 18:36

東京都練馬区は1日、区立小中学校に通う児童・生徒のうち、第2子以降の給食費を4月から無償化すると発表した。開会中の区議会に事業費8億6436万円を盛り込んだ2023年度補正予算案を上程した。23区では葛飾区や品川区など8区が学校給食の無償化を決めており、練馬区も限定的ながら追随する形となった。

練馬区は22年度から、給食の食材価格の上昇分を補助している。物価上昇で子どもの多い家庭の経済的負担が大きくなっているとして、新たに第2子以降の給食費を区が負担することにした。所得制限は設けない。対象人数は小学生が約1万3000人、中学生が約3000人。

区は1月下旬に発表した23年度当初予算案には給食費無償化を盛り込んでいなかった。ほかの区が相次いで無償化に動くのに対し、前川燿男区長は「目先の受け狙いでやられるのは困る。公費をつぎ込む必要があるのか検討していきたい」として慎重な姿勢を示していた。

東京都練馬区は1日、区立小中学校に通う児童・生徒のうち、第2子以降の給食費を4月から無償化すると発表した。開会中の区議会に事業費8億6436万円を盛り込んだ2023年度補正予算案を上程した。23区では葛飾区や品川区など8区が学校給食の無償化を決めており、練馬区も限定的ながら追随する形となった。

練馬区は22年度から、給食の食材価格の上昇分を補助している。物価上昇で子どもの多い家庭の経済的負担が大きくなっているとして、新たに第2子以降の給食費を区が負担することにした。所得制限は設けない。対象人数は小学生が約1万3000人、中学生が約3000人。

区は1月下旬に発表した23年度当初予算案には給食費無償化を盛り込んでいなかった。ほかの区が相次いで無償化に動くのに対し、前川燿男区長は「目先の受け狙いでやられるのは困る。公費をつぎ込む必要があるのか検討していきたい」として慎重な姿勢を示していた。